



## トークイベント

★2/20[土]各回上映前  
坂本安美による作品解説  
(アンスティチュ・フランセ日本 映画プログラム主任)

★2/23[火・祝]  
『ティップ・トップ ふたりは最高』上映後  
クリス・フジワラ(映画批評家)による  
ポゾン監督、モッキー監督に関するトーク

★2/27[土]『地上の輝き』上映後  
山崎まどか(コラムニスト)によるトーク  
「ギィ・ジル作品について」

★2/28[日]『シノニムズ』上映後  
宮崎大祐(映画監督)によるトーク

23日、27日、28日トーク司会:坂本安美

映画批評月間

# フランス映画の現在

Mois de la critique — Nouveaux rendez - vous du cinéma français



※やむをえない事情によりイベント内容、ゲスト、作品及び上映時間が変更になる場合がございます。  
ウェブサイト(<http://www.eurospace.co.jp>)にてご確認の上、チケットをご購入ください。

2.20[土] \ 3.4[木]

2/20 [土]	★各回作品解説あり
11:00	アリスと市長 (105分)
13:15	シェエラザード (112分)
15:30	リベルテ (138分)

2/21 [日]	
12:30	今晚おひま? (78分)
14:20	言い知れぬ恐怖の町 (90分)
16:20	ソロ (89分)

2/22 [月]	
11:30	シノニムズ (123分)
14:05	君は愛にふさわしい (107分)
16:20	カプールのツバメ (82分)

2/23 [火・祝日]	
11:20	マダム・ハイド (96分)
13:20	赤いトキ (87分)
15:15	ティップ・トップ ふたりは最高 (107分) ★上映後トークあり

2/24 [水]	
11:40	20年後の私も美しい (95分)
13:55	ポール・サンチェスが戻ってきた! (101分)
16:00	ワイルド・ボーイズ (110分)

2/25 [木]	
11:20	僕らプロヴァンシアル (137分)
14:10	赤いトキ (87分)
16:10	宝島 (97分)

2/26 [金]	
12:10	奇跡にあざかった男 (90分)
14:05	シェエラザード (112分)
16:25	ジャン・ドゥーシェ、ある映画批評家の肖像 (85分)

2/27 [土]	
11:40	海辺の恋 (73分)
13:25	オー・パン・クベ (71分)
15:10	地上の輝き (102分) ★上映後トークあり

2/28 [日]	
11:30	奇跡にあざかった男 (90分)
13:30	カプールのツバメ (82分)
15:25	シノニムズ (123分) ★上映後トークあり

3/1 [月]	
10:40	ワイルド・ボーイズ (110分)
13:00	リベルテ (138分)
15:50	ティップ・トップ ふたりは最高 (107分)

3/2 [火]	
11:15	見えない太陽 (102分)
13:30	アリスと市長 (105分)
15:50	君は愛にふさわしい (107分)

3/3 [水]	
12:30	海辺の恋 (73分)
14:15	地上の輝き (102分)
16:30	今晚おひま? (78分)

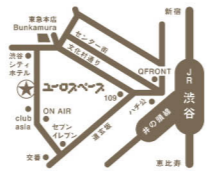
3/4 [木]	
12:00	マダム・ハイド (96分)
14:10	宝島 (97分)
16:20	ソロ (89分)

チケット [全席指定・定員入替制]  
1回券=1500円/学生・会員・シニア=1200円  
リピーター割引(半券提示)=1000円  
※チケットは、劇場HP(オンライン)、窓口共に、ご鑑賞日の3日前から指定席で発売します。

主催:ユーロスペース/一般社団法人コミュニティシネマセンター  
企画協力:アンスティチュ・フランセ日本 助成:アンスティチュ・フランセパリ本部  
フィルム提供及び協力:バシスフェール/カルロッタ・フィルム/エチュー・フィルム  
インディセールズ/ロプスター/MK2/フィルム・ブティック/キノフィルムズ/ロプスター・フィルム  
モッキー・デリシャス・ブロードワット・ブティック/ビュロー/SBS/東北新社  
特別協力:笹日川財団/Barlab/ヴェクター公園



渋谷・文化村前交差点左折  
**ユーロスペース**  
EUROSPACE  
03(3461)0211 eurospace.co.jp



# フランス映画の現在

Mois de la critique — Nouveaux rendez - vous du cinéma français

2021.2.20[土] \ 3.4[木]  
ユーロスペース



ジュリアン・ジェステールによるセレクション  
(リベラシオン)

オリヴィエ・ペールによるセレクション  
(アルテ・フランス・シネマ)



<http://jc3.jp/mdlc/>

珠玉の23作品  
一挙上映

Mois de la critique — Nouveaux rendez - vous du cinéma français



アンスティチュ・フランセが、フランスの批評家、専門家、プログラマーらと協力し、最新のフランス映画を選び  
すぐって紹介する特集「映画批評月間～フランス映画の現在」。vol.01では、文化欄が充実しているのが有名  
なフランスの大手日刊紙「リベラシオン」のジュリアン・ジェステール、vol.02では、世界中の才能ある映画作  
家たちの作品を見出し、支援している「アルテ・フランス・シネマ」のオリヴィエ・ペールが選定を担当しました。  
今回の上映では、vol.01、02で上映された新旧のフランス映画、珠玉の23本を一挙上映します。



現在の若手監督たちが撮ったこれらの作品は、  
まさに高い志や独特な想像力によって、  
使い古されたコードや時代が強い陰鬱な運命に  
はっきりと抵抗を示していると言えるだろう。

—————ジュリアン・ジェステール  
Julien Gester

「リベラシオン」文化部チーフ、映画批評家。1986年ストラスブール生まれ。2012  
年よりフランス日刊紙「リベラシオン」のジャーナリスト、映画批評家として活動、現  
在は同紙の文化部チーフを務める。それ以前は人気カルチャー雑誌「レ・ザンロ  
キューブティブル」に執筆、ラグジュアリーファッション誌「Mastermind」の編集  
長、「Grazia」フランス版創刊にも携わる。フランス、世界各地の映画祭、シネクラ  
ブなどは日本映画、アメリカのコメディを積極的に紹介している。作曲家でもあり、  
映画音楽も手がける。

## Information

セルジュ・ポゾン監督  
初期2作品を上映!



映画批評月間  
～フランス映画の現在をめぐって～  
vol.3 開催!

『モッズ』、『フランス』を35mm  
(英語字幕/日本語同時通訳)で上映します。  
開催日:2月14日(日)  
13時～『フランス』16時～『モッズ』  
会場:アンスティチュ・フランセ東京  
エスパ・イマージュ

詳細はこちら▶<https://www.institutfrancais.jp/tokyo/>



インスピレーションに溢れた映画作家たちに  
耳を傾け、斬新な作品に寄り添い続けたいという  
私たちの意思是尽きることがありません。

—————オリヴィエ・ペール  
Olivier Pere

アルテ・フランス・シネマ ディレクター。シネマテーク・フランセーズで上映プログラ  
ムに携わりながら、「レ・ザンロキューブティブル」などで映画批評を執筆。その後、  
2004～09年カンヌ国際映画祭監督週間ディレクター、2008～12年ロカルノ国  
際映画祭アーティスティック・ディレクターを務める。この間、富田克也の「サウ  
ダージ」、三宅唱の「Playback」などがコンペティションに選ばれ、2011年には青  
山真治(『東京公園』)が金豹賞(グランプリ)審査員特別賞を受賞。2012年以  
降はアルテ・フランス・シネマのディレクターを務め、フランスをはじめ、世界中の映  
画作家の作品を支援し、共同製作している。またアルテのサイトで定期的に映画  
評を執筆し続けている。

「フランス映画の現在」を見る前に  
「アートハウスプレス ArthousePress/  
藝術電影館通信」で関連映像をチェック!

「ArthousePress/藝術電影館通信」では、Vol.2の  
作品を選定したオリヴィエ・ペール氏の作品解説  
やセルジュ・ポゾン監督のインタビュー、坂本安美  
さんのトークを見ることができます。映画を見る前に、  
また、映画を見た後にもチェックして、  
より深く、映画をお楽しみください。  
<https://arthousepress.jp/>



映画批評月間

フランス映画の現在

